

# きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper

## INDEX

- ごあいさつ……………①  
院長 木寺 義郎
- ICU 病棟が引越しました
- アレルギー教育認定施設について……………②
- 冬季流行感染症対策について
- 診療活動の現況……………③  
—大腸CT検査 CT-colonography (CTC) について—
- 第2回 医療安全・医薬品安全  
研修会の報告……………⑤
- 趣味を語るコーナー
- 地域医療連携室より……………⑥
- 編集後記
- 外来診療担当表……………⑦

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

## 基本方針

1. 地域のニーズに応え信頼される医療を目指し、地域医療に貢献します。
2. 他の診療機関とともに地域の皆さんの診療と健康増進に努めます。
3. 新しい医学および医療の知識と情報を取り入れ、自己啓発に努めます。
4. それぞれが自己の責任を自覚し、安全な医療を目指します。
5. 病める人の苦しみや喜びを分かち合える心を持ち、患者さん中心の診療に努めます。

「ブランコ」撮影：相良 利博氏

# ごあいさつ

院長 木寺 義郎



桜の季節は卒業式や入学式のシーズンでもあります。当院は学生の実習を受け入れている関係上、看護学校から式典への案内を頂くことも稀ではありません。実習病院として協力することは、地元の若い人材を確保し看護師として育成し、地域の事情に精通した医療従事者を育てることに繋がりますので、地域の中核病院の使命の1つであると考えています。

看護職の専門性は今まで「診療の補助」と「療養上の世話」に凝縮されていましたが、団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題のために、これからは看護師の役割は急速に拡がってきます。2014年の診療報酬改定でも超高齢社会の対策として在宅医療や訪問看護に重点を置いた方向性が示されていますが、これが推進されるためには看護師を中心とした多職種によるチーム医療が重要になります。このような情勢を背景にして、最近の医療関連の教材を見ると幅広い職種の人が医学の知識を迅速に共有して協働できるように、かなり専門的な内容がわかりやすく解説されています。

専門性のより高い看護職としては認定看護師があります。日本看護協会が認定する制度で現在20以上の分野に亘っていますが、当院には救急看護、感染管理、がん化学療法、緩和ケア、認定看護管理の5分野の認定看護師と皮膚・排泄ケアの研修を修了したスタッフがいます。認定看護師が業務に関わった場合には診療報酬加算が認められる分野が既にいくつかあることからわかるように、いわば公認の資格といえます。「診療の補助」と「療養上の世話」にとどまらずに、各種の専門の資格を取得した看護師がチームを構成して地域医療を支える時代を迎えているといえます。

## ICU 病棟が引越しました

麻酔科部長 深野 拓

こんにちは、集中治療室(Intensive Care Unit、ICU)です。平成26年4月よりICUが、南館6階からすぐ上の7階に移転しました。平成24年9月のHCU開設5階南病棟)から2回目のお引越しになります。

今度のICUは、7階南病棟全体を使った広々とした明るい環境となっております。弓張岳、佐世保港を一望出来る見晴らしの良さは、佐世保の観光名所100選に選ばれても不思議ではありません。重症患者さんが入室すると手狭になっていた治療室でしたが、拡張して1床あたり20平方メートル以上を確保しております。



また、感染対策、重傷者対策へ確実に対処出来るように、30平方メートルの個室を2部屋確保しております。

24人の生きの良いスタッフが、看護配置基準2:1で日夜奮闘しております。現在2名の看護師が、救急看護、および集中ケア認定看護師養成過程へ就学しており、ICU全体に急性期医療への熱気が漂っております。当院のICUの運用形態は、専従の集中治療専門医がいないOpen ICUですが、当院の特色であります垣根の低い各診療科同士の協力で補っていければと考えております。今後共よろしくご協力をお願い申し上げます。

## アレルギー教育認定施設について 小児科医長 合田 裕治

当院小児科は、平成 25 年 12 月より日本アレルギー学会教育施設（小児科）に認定されました。今後当院は小児科領域におけるアレルギー専門医の研修、養成を行うことになり、当院小児科にて 3 年間の研修を行うことで小児科領域でのアレルギー専門医の受験資格を得ることができます。

教育施設の認定は研修を受ける医師のみではなく、患者さん側にとっても大きなメリットになるのではないかと考えております。認定施設ではアレルギー学に関する研修や研究が、所定のカリキュラムに従って行われますので必然的に医療のレベルも高度化し、教育のため基本的な知識技術を確認しつつ診療を行う結果、各スタッフにもこれまで以上に細やかな対応が求められるようになると思われま

す。現在食物アレルギーをはじめアレルギー疾患への注目が高くなっています。意欲有る若手医師に参加していただき、一人でも多くの仲間と楽しく仕事ができることを切望しています。

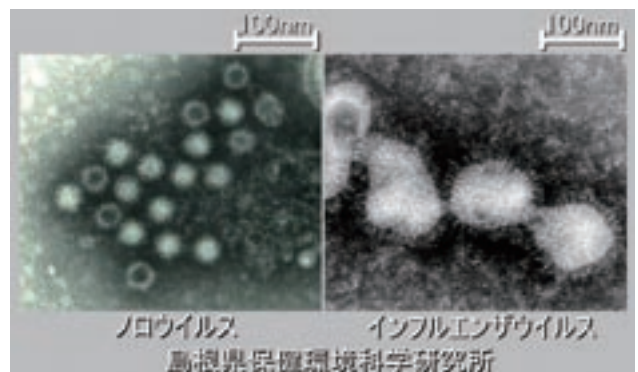


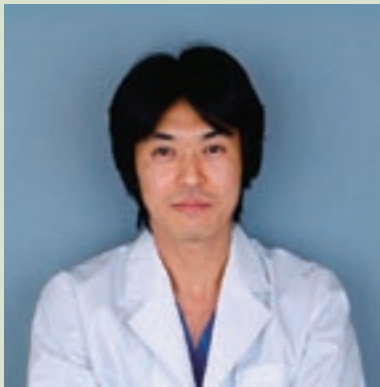
## 冬季流行感染症対策について 感染管理室 碓 由美香

冬に流行すると言えば「インフルエンザ」と「ノロウイルス」が感染症の両横綱です。特にノロウイルス感染症は集団食中毒事例として、今年も各地で報道されていました。感染力が強いため 1000 人規模の集団発生も珍しくなく、症状が出ない不顕性感染者の手から汚染が広がった事例は「手洗い」の重要性を再確認させられるものでした。当院では昨年末よりノロウイルスにも有効なアルコール手指衛生剤を採用しています。

鳥インフルエンザ A/H7N9 のヒト感染例が今年になって中国などで増加していることから、日本では「新型インフルエンザ発生」を想定した取り組みが都道府県レベルで始まっています。

施設内や家庭で拡がる傾向が強いこれらの感染症は、手洗いやマスクも重要ですが、当院では職員だけでなく、その家族が発症した場合も感染管理室へ連絡するようになっています。インフルエンザの予防投与もほとんどせず、今年度も集団発生を起こすことなく春を迎えられるのは、職員の協力のおかげだと感謝しています。冬の感染症の横綱は年間を通して発生するので、桜を愛でながらも、しっかり睨みをきかせていこうと思っています。





野々下 政昭 放射線科部長

### 【はじめに】

CTC は CT（コンピュータ断層撮影）を用いた大腸検査法で、従来の大腸内視鏡検査や注腸造影検査に比べて低侵襲であり、CT 技術の発展に伴った新しい大腸検査として近い将来標準化される可能性が予想されています。

今回は当院で施行している CTC について簡単に紹介をさせていただきたいと思えます。

### 【CTC の利点と欠点】

利点：検査時間が短く苦痛が少ない検査です。検査中の頻回の体位変換は不要で、高齢者でも検査可能です。検査による合併症、偶発症は極めて稀です。

欠点：現在のところ 5 mm 以下の病変の検出率は内視鏡検査より劣ります。あくまで CT 画像ですので、確定診断には至りません。

### 【前処置】

内視鏡検査や注腸造影検査と同様に CTC でも前処置が必要です。大腸内視鏡と同様に検査直前に飲む前処置剤としてニフレックを使用する施設もありますが、当院ではより飲みやすいクエン酸マグネシウム等張液を用いています。前日より低残渣の検注食を摂っていただき、眠前に下剤投与を行います。

便秘がある人にはさらに前日より下剤を追加することもあります。

### 【撮影】

前スキャンにて大腸内に食物残渣と腸閉塞のないことを確認し、鎮痙剤を注射し大腸の拡張を開始します。

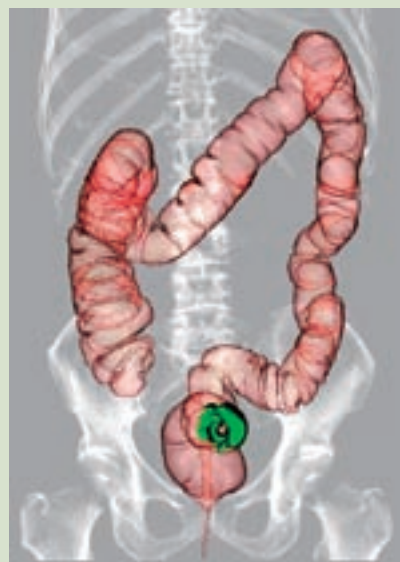
大腸の拡張は肛門から挿入したチューブを通して二酸化炭素の自動注入器により行います。二酸化炭素は空気にくらべ 100 倍以上吸収が早く、腸管を拡張させる際や検査後に痛みを訴える患者さんも少なく、過去に内視鏡や注腸造影検査が痛みでできなかった患者さんも、これまでのところ全例検査できています。

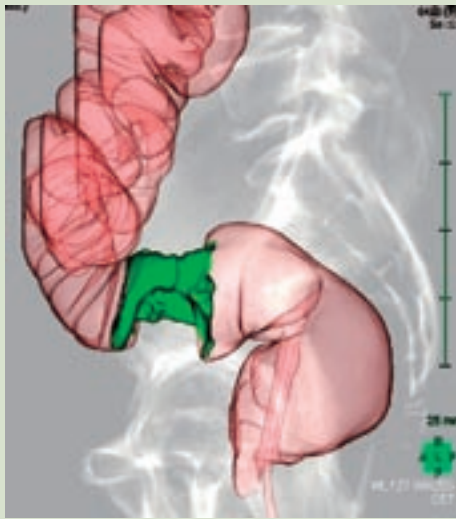
大腸を十分に拡張し、臥位と腹臥位の二方向で撮影を行います。

### 【画像および解析】

解析はモニター上で多数の画像を観察して行います。任意の角度、方向で観察できるのが大きな利点です。以下に代表的な画像を紹介します。

- 1) 骨と注腸イメージの重ね合わせ画像。解剖学的な部位を把握しやすく、術前カンファレンスでよく使用します。

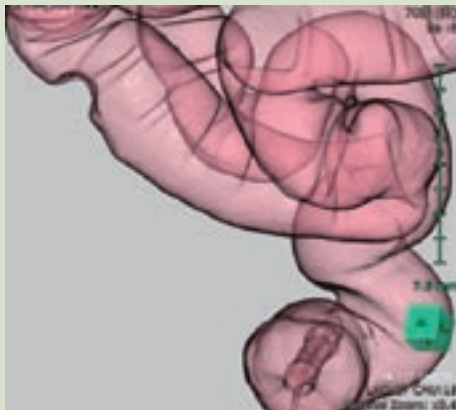




直腸癌 深達度：漿膜下層

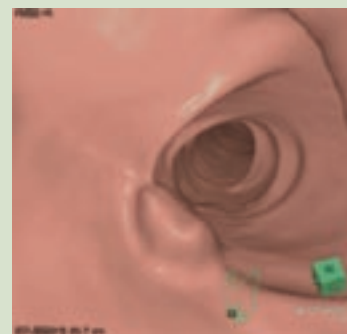
## 2) 注腸エアークローム画像

任意の方向で観察でき、深達度診断に必要な病変の側面像も容易に描出できます



S状結腸癌の側面像 深達度：固有筋層

3) 仮想内視鏡像。大腸内視鏡のイメージで観察できます。肛門側→盲腸、盲腸→肛門と二方向で観察します。



直腸癌 深達度：漿膜下層 S状結腸癌 深達度：固有筋層

## 4) 仮想切除標本画像



直腸癌 深達度：漿膜下層

## 【最後に】

他検査と同様に禁忌となる場合があります。以下に該当する人はCTCは施行できません。

- 全身状態が悪い方
- 腸閉塞または垂イレウスをきたしている方
- 肛門管およびその直上の下部直腸病変（炭酸ガスのバルーンを膨らませられないため）

大腸内視鏡を嫌がる患者さんや内視鏡が挿入困難な場合などにCTCは大変有効ですので、先生方にはご紹介いただければ幸いです。（検査を希望される方はかかりつけ医にご相談ください）

平成26年2月16日、29日の両日、第2回医療安全・医薬品安全研修会を開催しました。今回は「良質で満足度の高い医療を提供するために」をテーマに製薬会社の方に講演して頂きました。医療安全対策の重要な柱の一つとして患者さんとの信頼関係があり、その信頼関係づくりに必要なのがコミュニケーションと言われています。

しかし、私たち医療従事者は日常のコミュニケーションは十分に行ってる…にも関わらずトラブルに発展することがあります。患者さんに納得・理解して頂くためのポイントとして、患者さんとの間に認識の違いが生じないように「分かりやすい言葉を使う」「できるだけ具体的な説明を行う」ことが大切です。また患者さんとの間に認識のずれがないかどうか留意するためにスタッフ同士の連携・協力が欠かせないことを再認識することができた研修会でした。



## 趣味を語るコーナー

外科医長 佐藤 寿洋

玄界灘に程近い佐世保共済病院に赴任して2年、釣りにどっぷりはまっている。1年を通して真鯛・石鯛・ヒラマサ・鰯・マグロ等様々な魚をターゲットとしているが、その中でも冬のマグロを素人が狙うことは非現実的であり、しばしば「松方弘樹か?」と鼻で笑われていた。

2月2日 佐世保の北方100kmの海上は波がやや高かった。午前中の釣果はパッとせず、集中力が切れ始めた昼過ぎ、玄界灘名物イカ団子（大型魚に追われたスルメイカの群れが、行き場を失い海面まで浮上してくる現象）が現れたのである。しかも50kg以上はあろうかというマグロの群れが海面から空中に身を躍らせて捕食しているではないか。

湧き上がるアドレナリンをおさえつつルアーを投げ込み、喰わせることができた。しかし喰わせた後が大変だった。経験したことの無い強烈な引き、筋力・持久力・精神力全てにおいて魚に敵わないと感じた。正直マグロを釣りたいと思ったことを後悔した瞬間もあったが、同船者にも手伝ってもらい約2時間で何とか捕獲することができた。船上は歓喜に包まれたが、私は疲労困憊、立ち上がることもできなかった。58kgのクロマグロであった。



マグロと佐藤医長

翌日、給食課の板長に解体して頂き、病院のスタッフにお裾分けし、大好評を頂いた。私もマグロパーティーを堪能した。自分で釣った生マグロの味は格別であった。

地域医療  
連携室より  
Part.  
23

# 青洲会病院

〒859-4825 平戸市田平町山内免612-4

TEL 0950-57-2155

院長 植田 保子 先生



## 回復期リハビリテーション病棟の紹介

平戸大橋を眼前に、平戸瀬戸に臨む恵まれた景観の中、一般(50)・療養(50)・回復期リハ(24)の3病棟で構成された124床の青洲会病院が建っています。

地域に根差した医療を旗印に、今年5月で30周年を迎えることができました。今回、当院の回復期リハビリ病棟を紹介させていただきます。平成22年7月、長崎県北地域唯一の回復期リハビリ病棟として24床をスタートさせました。脳血管障害や骨折手術後などの早期治療が必要な方々を対象に、多職種がチームを組んで365日休むことなく集中的リハビリを提供し、早期の機能回復、社会復帰を目指し取り組みを行っています。当院では、内科、外科、脳外科等の医師スタッフがそろっており、早期に患者を受け入れて集中的なリハビリがスタートできます。また、青洲会グループ内には訪問リハ、訪問看護、デイケア、デイサービス等の在宅サービスも充実しており在宅復帰後の生活指導にも対応しています。



植田先生(前列左)とスタッフの皆さん

佐世保共済病院の先生方には日頃より連携・御協力いただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。特に整形外科では、手術のためのスムーズな受け入れ、逆紹介→回復期リハ入院、更に術後経過観察やリハビリ指導に関しても特別の配慮をいただき、患者及び当職員一同大変感謝しています。今後も更なる連携に努め、地域医療に寄与していきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

## 院内英会話について

情報システム課 谷 洋平

当院は米海軍佐世保基地に近く、米軍の関係者が外来を訪れたり、入院されることがしばしばです。入院患者さんとのコミュニケーションは24時間通訳の方がつきっきりという訳にもいきませんから、現場のスタッフがボディーランゲージを駆使しながらなんとか行っています。

そんな中、英語力を身に付けようと、私たちは基地からボランティアで英語を教えに来て下さっている先生方に月に1~2回のペースで英語を学んでいます。`学んで、`と言っても授業のように堅苦しいものではなく、皆で会話を楽しむことをモットーに行っています。

現在は、「病院で使う英語」をテーマに、英語で問診したり、院内を案内したりと、現場で使えるフレーズをロールプレイ形式で練習しています。

この場で学んだことをいつか現場で活かしたいと思っています。



クリスマスにはプレゼント交換をしました。

## 編集後記

今春のダイヤ改正より北陸新幹線の新型車両E7系が登場しました。鉄道は日毎改良が加えられています。当院でも4月より6階から7階へICU病棟が移転新装運用を始めます。よろしくお願いします。 編集委員 原 敬一



# 佐世保共済病院 外来診療担当表

平成 26 年 4 月 1 日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考（専門分野・特徴など）	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓	
	医長	金谷 晶子			●		●						腎臓疾患	
	医員	吉崎 真衣					●				●		腎臓疾患	
	〃	野中 康德	●						●				腎臓疾患	
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患	
	医員	濱村 仁士	●						●				循環器疾患	
	非常勤医	田淵くみ子									●		循環器疾患	
	〃	横山 晋二					●						循環器疾患	
	〃	溝口ミノリ			●								循環器疾患	
	〃	瀧井 英一									●		循環器疾患	
	〃	西田 憲史	●		●								循環器疾患	
呼吸器内科	非常勤医	三雲 大功									●		呼吸器疾患	
	〃	大田 恵一					●						呼吸器疾患	
消化器内科	部長	河野 健次			●				●				肝臓疾患	
消化器センター			●		●		●		●		●		(診療内容) 上部・下部消化管、肝・胆・膵疾患の検査及び治療 (検査内容) 胃カメラ、大腸ファイバー、ERCP、PTCD 等	
			西村		富崎		佐藤		仕垣		井原			
外科	診療部長	井原 司					●		●				消化器外科・肝胆膵臓外科・内視鏡下外科・一般外科	
	部長	原田 洋			●						●		消化器外科・乳腺外科・一般外科	
	〃	富崎 真一	●				●						消化器外科・内視鏡下外科・一般外科	
	医長	三笠 圭太	●				●				●		血管外科・一般外科	
	〃	佐藤 寿洋			●						●		消化器外科・一般外科	
	医員	西村 太郎			●				●				一般外科	
	〃	仕垣 隆浩	●								●		一般外科	
	非常勤医	川畑 方博					●						肝胆膵臓外科・消化器外科・一般外科	
〃	武田 雄二							●				呼吸器外科 午前 11 時までに受付を行って下さい		
乳腺外来			●		●		●		●		●		※乳癌検診は、10 時までに受付を行って下さい（要予約）	
			佐藤		仕垣		原田		原田		西村			
小児科	診療部長	岡 尚記	●		●				●		●		小児一般、小児アレルギー疾患、気管支喘息	
	医長	合田 裕治	●		●				●		●		小児一般、小児アレルギー疾患、食物アレルギー、気管支喘息	
	乳児健診					●								火曜 午後 1 時から診察開始 午後 2 時までに受付を行って下さい
	慢性外来								●					水曜 午後 2 時から診察開始
	喘息外来										●			木曜 午後 2 時から診察開始
脳神経外科	部長	川口 務	●		▲		●		●		●		脳神経外科 ▲は 10 時 30 分までに受付を行って下さい	
	頭痛外来（完全予約制）			●	●	●		●						月曜、水曜：午後 2 時 30 分～午後 4 時 30 分 火曜：午前 11 時～午後 0 時 30 分、午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分
紹介は全て予約制です。予約のお問合せは医療連携室までご連絡ください。														
整形外科	副院長	萩原 博嗣	●								●		膝・股関節疾患、人工関節置換術、骨折、スポーツ障害、小児整形外科	
	医長	水城 安尋			●		●				●		肩関節疾患、肩関節鏡視下手術、足部疾患	
	医員	佐々木 大	●				●		●				関節疾患、骨軟部腫瘍	
	〃	内村 大輝			●				●		●		肩関節疾患、スポーツ障害	
	〃	千住 隆博	●		●						●		整形外科一般	
	〃	矢野 良平			●		●		●				整形外科一般	
	〃	巢山みどり											整形外科一般	
	〃	清水 大樹											整形外科一般	
泌尿器科	診療部長	山田 潤	●				●				●		尿路結石、尿路生殖器腫瘍、排尿障害、尿路感染、男性不妊（江口）	
	部長	江口 二郎	※		●				●		●		▲の診察は第 1 週のみ 10 時 30 分からです	
	医長	中村 貴生	※		●		●		▲				※の第 2・4 週（江口）第 1・3・5 週（中村）が診察を行います	
産婦人科	院長	木寺 義郎	●								●		産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患	
	部長	鶴地 伸宏	●		■		●		●		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患	
	〃	木下秀一郎			●		●		■		●		●：婦人科診療日 ■：産科診療日	
	〃	松隈 敬太							●					
	医員	大塚 純一	●■				■		●		●			
〃	友延 寛	●		●							■			
眼科	医長	原 潤	●		●	※	●	※	●		●	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、網膜剥離手術、	
	医員	篠田 美佳	●		●	※	●	※	●		●	※	眼瞼下垂手術、翼状片手術、レーザー光凝固術	
※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来（要連絡）														
耳鼻咽喉科	医長	竹内寅之進	●		●		●		●		●		アレルギー性鼻炎のレーザー治療・小児の耳鼻咽喉科疾患	
	医員	丸田 弾	●	●	●		●		●		●		耳・鼻・咽喉頭・頸部などの手術	
放射線科	部長	野々下政昭	※検査・画像診断についてのお申し込み・お問合せは、外来までお電話下さい。									MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査		
	医員	宮田 裕作												
	〃	池田 蘭奈												
麻酔科	部長	深野 拓			●				●				月～金午前ペイン・緩和ケア外来	
	医長	木本 文子	●					●			●		月～金午後は手術麻酔	
	非常勤医	吉村 真紀												
	〃	別府 幸岐												
病理診断科	診療部長	井関 充及											細胞診断・病理組織診断全般	
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	●	●	●	●	●		●	●	●	●	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、顎関節症、口腔腫瘍	
	医員	矢内 雄太	●	●	●	●	●		●	●	●	●	菌性感染症など	
健診センター	部長	佐藤 浩信	※お申し込み・お問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155											
	医長	原 敬一												